

楽しい美術の概要



教材が収録されている CD



トップページ



絵画のページ

楽しい美術 Ver. 3 — 日韓交流編 —

最終の授業
はじめに
① 絵画展
スクリーンショット
▶▶ 作者のコメント
▶▶ A君のコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ 良真のコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ さまのコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ ひさのコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス

スケッチ



建波大学聴覚特別支援学校 中部美術科
国立ノール聾学校 中部美術科

スケッチのページ

楽しい美術 Ver. 3 — 日韓交流編 —

最終の授業
はじめに
① 絵画展
スクリーンショット
▶▶ 作者のコメント
▶▶ A君のコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ 良真のコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ ひさのコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ ひさのコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス

● タッチに勢いがあるのびのびした絵！



コメントを拝見しよう

作者
▶▶ うわばきのひもや形の調節した。
形を完璧に描くのは難しいと思った。
まあ、でも結構楽しかったです。

建波大学聴覚特別支援学校 中部美術科
国立ノール聾学校 中部美術科

作者のコメント

楽しい美術 Ver. 3 — 日韓交流編 —

最終の授業
はじめに
① 絵画展
スクリーンショット
▶▶ 作者のコメント
▶▶ A君のコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ 良真のコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ ひさのコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス
▶▶ 作者のコメント
▶▶ ひさのコメント
▶▶ 先生のコメント
コメントボックス

● タッチに勢いがあるのびのびした絵！



コメントを拝見しよう

友達A君
▶▶ くつの形が本物のように描けている。
あとは線の色を塗ると、もっと本物らしくなると思う。

建波大学聴覚特別支援学校 中部美術科
国立ノール聾学校 中部美術科

友人のコメント



電子黒板を使った授業



電子黒板の画面



彫刻のページ



人物(友達顔)のページ



野菜(ピーマン)の制作過程動画

楽しい美術 Ver. 3 — 日韓交流編 —

最初の課題
はじめに
■ 絵画観
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ A君のコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ B君のコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ Cさんのコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ Dさんのコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド

한국어 (韓国語) | 日本語 (日本語)



BACK


筑波大学聴覚特別支援学校中部美術科
国立ソウル聾学校中部美術科

韓国(ソウル聾学校)との交流のページ

楽しい美術 Ver. 3 — 日韓交流編 —

最初の課題
はじめに
■ 絵画観
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ A君のコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ B君のコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ Cさんのコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ Dさんのコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド

● 덧칠의 기법에 주목!



코멘트를 봅시다

작가

▶▶ 계절에 맞는 색을 선택하는 것이 어려웠지만, 풍경 수채화를 그리면서, 수채화에 대한 관심이 한층더 커졌습니다.

BACK

筑波大学聴覚特別支援学校中部美術科
国立ソウル聾学校中部美術科

韓国語のコメント

楽しい美術 Ver. 3 — 日韓交流編 —

最初の課題
はじめに
■ 絵画観
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ A君のコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ B君のコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ Cさんのコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド
▶▶ 作者のコメント
▶▶ Dさんのコメント
▶▶ 先生のコメント
スライド

●重ねめりの技法に注目!



コメントを見てみよう

作者

▶▶季節に合う色を選ぶのが大変でした。しかし、描いているうちに、水
彩画に対する関心が一層高くなりました。

BACK

筑波大学聴覚特別支援学校中部美術科
国立ソウル聾学校中部美術科

日本語のコメント

楽しい美術 Ver. 3 — 日韓交流編 —


- 絵画用語集 -

ここには、絵画の学習で使う大切な言葉をまとめました。

あ行	さ行	は行
▶ アイディアスケッチ	▶ 彩度 (さいど)	▶ バステル
▶ 透視 (あぶらえ)	▶ 三原色 (さんげんしよく)	▶ バレット
▶ アングル	▶ 白画像 (じがぞう)	▶ 筆 (ふで)
▶ イーゼル	▶ 色彩検定法 (しきさいけんてんほう)	▶ フロッタージュ
▶ イメージ	▶ 色相 (しきそう)	▶ 壁画 (へまが)
▶ 色の三要素 (いろのさんようそ)	▶ 水彩画 (すいさいが)	▶ 挿色 (ほしよく)
▶ 陰影 (いんえい)	▶ スケッチ	は行
▶ 遠近法 (えんきんほう)	▶ 静物画 (せいぶつが)	▶ ポートフォリオ
が行	▶ 石膏線 (せっこうせん)	ま行
▶ 素描 (がぼん)	▶ 線透視法 (せんとうしほう)	▶ 模様 (めいよう)
▶ 筆おろし (ひらおろし)	な行	▶ 写実 (しやじつ)

筑波大学聴覚特別支援学校 中学部美術科
国立ソウル聾学校 中学部美術科

用語集(絵画)のページ




三原色 (さんげんしよく)


▶ 三つの最も大切な色を三原色と言います。

絵の具の場合、赤、黄、青が三原色となります。

なぜ、この三色が大切かというと、ほとんどの色がこの三色だけで作り出すことができるからです。



三原色についての説明



アングル

▶ 絵画制作では対象を描く際の角度。写真や映画ではカメラで撮影する際の角度を言います。

例

上から見下ろすようなアングルで写真を撮る。

下から見上げるようなアングルで絵を描く。

アングルについての説明



クイズのページ

絵画の問題 A

線遠近法を使って描かれている風景画はどれかな？



絵画の問題(質問)

絵画の問題 A

正解！ ヤッタネ！ バチバチ(拍手)

すばらしい。道に注目して下さい。手前の道幅は広く、



遠くに行くほど狭くなっていますね。

それから、建物に注目すると近くは大きく、遠くは小さく なっていることがわかります。

しかも、消失点が道の向こうの木に設定されていて
正真正銘（しょうしんしょうめい）の

「線遠近法」が使われています。

絵画の問題(解答)